

2021年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2021年6月14日

上場会社名 プリントネット株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7805 URL <https://printnet.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小田原 洋一
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 赤江 地衣 TEL 03-3217-5355
 四半期報告書提出予定日 2021年6月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年8月期第2四半期の業績 (2020年11月1日～2021年4月30日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年8月期第2四半期	4,473	3.8	137	—	116	—	68	—
2020年10月期第2四半期	4,311	5.7	△17	—	△11	—	△40	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年8月期第2四半期	13.38	—
2020年10月期第2四半期	△7.54	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年8月期第2四半期	7,115	3,034	42.6
2020年10月期	8,242	3,031	36.8

(参考) 自己資本 2021年8月期第2四半期 3,034百万円 2020年10月期 3,031百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年10月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年8月期	—	0.00	—	—	—
2021年8月期 (予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

3. 2021年8月期の業績予想 (2020年11月1日～2021年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,885	—	17	—	△19	—	27	—	5.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

当社は、2021年1月28日開催の第35期定時株主総会において、「定款一部変更の件」が承認されたことを受け、決算期（事業年度の末日）変更の経過となる2021年8月期は、2020年11月1日から2021年8月31日までの10ヶ月を対象とした変則決算となっております。このため、対前期増減率については記載していません。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年8月期2Q	5,460,400株	2020年10月期	5,460,400株
② 期末自己株式数	2021年8月期2Q	393,800株	2020年10月期	253,800株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年8月期2Q	5,117,050株	2020年10月期2Q	5,394,907株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染拡大の影響等により、依然として景気の先行きが不透明な状況が続いております。

印刷業界におきましては、ここ20年以上にわたり、デジタル化の拡大とともに、印刷物の需要が減少傾向にあります。また、2020年3月頃から、新型コロナウイルス感染症の影響により、イベントの自粛などが続き、印刷需要がさらに落ち込んでおります。しかし、このような環境下でも、ネット印刷通販業界はコロナ禍以前の5年間に於いて毎年10%程度市場が拡大したと言われており、新型コロナウイルス感染症の影響に関しても、印刷業界全体に比べ印刷需要の落ち込みは少なかったと考えております。

このような状況のもと、当社は強みをさらに伸ばすため、将来に向けて、売上拡大や顧客の囲い込み、生産管理体制に対応できることを目的とした次世代基幹システムの構築を行っております。また、オフライン広告宣伝活動の見直し等によるコストダウンも実施しております。なお、当第2四半期会計期間末時点で稼働している大型オフセット印刷機は、前事業年度末と変わらず合計9台となっております。

当第2四半期累計期間において、印刷売上高は4,422,591千円（前年同期比3.4%増）、内、パートナー企業への印刷売上高は1,857,327千円（対前年同期比10.8%増）、パートナー企業以外の会員の印刷売上高は2,565,263千円（対前年同期比1.4%減）となりました。また、新規会員数は7,785社（前年同期比49.1%減）（予想における通期累計新規会員数に対する進捗率42.0%）であり、パートナー企業以外の新規及び既存を含めた会員1社当たりの第2四半期累計期間における平均売上高は14,751円（前年同期比12.0%減）となっております。なお、1社当たりの新規獲得に係る広告宣伝活動における単価は5,119円（前年同期比23.2%減）となっております。

以上の結果、当第2四半期累計期間における売上高は4,473,205千円（前年同期比3.8%増）、営業利益は137,454千円（前年同期は営業損失17,585千円）、経常利益は116,674千円（前年同期は経常損失11,411千円）、四半期純利益は68,488千円（前年同期は四半期純損失40,687千円）となりました。

なお、当社の事業は単一セグメント（インターネットによる印刷物等の通信販売事業、以下「ネット印刷通信販売事業」という。）であるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

1. 資産、負債、純資産の状況

(資産)

当第2四半期会計期間末における流動資産合計は、前事業年度末に比べ1,016,416千円減少し、2,569,387千円となりました。その主な要因は、短期借入金を750,000千円返済したこと等により現金及び預金が1,022,309千円減少したこと等によるものです。

当第2四半期会計期間末における固定資産合計は、前事業年度末に比べ110,018千円減少し、4,546,593千円となりました。その主な要因は、機械及び装置（純額）が178,555千円減少し、その他（建設仮勘定）が54,065千円増加したこと等によるものです。

この結果、当第2四半期会計期間末における資産合計は前事業年度末に比べ1,126,435千円減少し、7,115,981千円となりました。

(負債)

当第2四半期会計期間末における流動負債合計は、前事業年度末に比べ914,036千円減少し、2,051,773千円となりました。その主な要因は、前事業年度に新型コロナウイルス感染症の影響により資金が不足することを懸念して備えた、短期借入金を返済したことにより750,000千円減少したこと、約定により返済した1年内返済予定の長期借入金が228,648千円減少したこと等によるものです。

当第2四半期会計期間末における固定負債合計は、前事業年度末に比べ215,598千円減少し、2,029,362千円となりました。その主な要因は、長期借入金が215,768千円減少したこと等によるものです。

この結果、当第2四半期会計期間末における負債合計は前事業年度末に比べ1,129,635千円減少し、4,081,135千円となりました。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産合計は、前事業年度末に比べ3,199千円増加し、3,034,846千円となりました。その要因は、四半期純利益を68,488千円を計上し、その他有価証券評価差額金が5,287千円増加した一方、自己株式の取得等により70,944千円減少したことによるものです。

この結果、自己資本比率は42.6%となり、前事業年度末に比べ5.8ポイント増加しました。

2. キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末に比べ1,022,309千円減少し、1,044,493千円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、395,046千円(前年同期は921,639千円の収入)となりました。これは主に、税引前四半期純利益116,221千円、減価償却費258,004千円の計上といった増加要因によります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、136,678千円(前年同期は842,099千円の支出)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出85,348千円といった減少要因によります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、1,280,676千円(前年同期は568,585千円の支出)となりました。これは主に、短期借入金の返済による支出750,000千円と長期借入金の返済による支出544,416千円といった減少要因によります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、当社の業績に与える影響が不明であることから、2021年8月期通期業績予想については、2020年12月15日付で開示しました「2020年10月期決算短信」からの変更はございません。なお、今後の経営環境等の変化により、業績予想について見直しが必要と判断した場合には、速やかに公表いたします。

また、配当については、2021年6月14日に公表しております「2021年8月期 期末配当予想の修正に関するお知らせ」、株主優待制度の変更については、2021年6月14日に公表しております「株主優待制度の変更に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年10月31日)	当第2四半期会計期間 (2021年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,066,802	1,044,493
受取手形及び売掛金	684,379	710,313
製品	7,282	8,128
仕掛品	23,153	21,448
原材料及び貯蔵品	425,205	415,800
未収還付法人税等	6,739	—
その他	375,116	372,189
貸倒引当金	△2,876	△2,985
流動資産合計	3,585,804	2,569,387
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,091,930	1,073,979
機械及び装置（純額）	2,460,794	2,282,238
土地	587,210	594,809
その他（純額）	157,121	197,284
有形固定資産合計	4,297,055	4,148,312
無形固定資産		
投資その他の資産	101,388	105,949
投資その他の資産	269,765	302,581
貸倒引当金	△11,596	△10,248
投資その他の資産合計	258,168	292,332
固定資産合計	4,656,612	4,546,593
資産合計	8,242,416	7,115,981
負債の部		
流動負債		
買掛金	695,853	804,248
短期借入金	750,000	—
1年内返済予定の長期借入金	966,658	738,010
未払法人税等	15,000	60,580
賞与引当金	12,948	17,264
その他	525,349	431,669
流動負債合計	2,965,809	2,051,773
固定負債		
長期借入金	1,862,618	1,646,850
ポイント引当金	95,998	85,951
退職給付引当金	78,144	84,803
役員退職慰労引当金	208,071	4,345
長期末払金	—	207,325
その他	129	86
固定負債合計	2,244,961	2,029,362
負債合計	5,210,770	4,081,135
純資産の部		
株主資本		
資本金	815,722	815,722
資本剰余金	795,722	795,722
利益剰余金	1,552,885	1,621,742
自己株式	△124,253	△195,197
株主資本合計	3,040,076	3,037,989
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△8,430	△3,143
評価・換算差額等合計	△8,430	△3,143
純資産合計	3,031,646	3,034,846
負債純資産合計	8,242,416	7,115,981

（2）四半期損益計算書
（第2四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期累計期間 （自 2019年11月1日 至 2020年4月30日）	当第2四半期累計期間 （自 2020年11月1日 至 2021年4月30日）
売上高	4,311,300	4,473,205
売上原価	3,415,613	3,534,194
売上総利益	895,686	939,010
販売費及び一般管理費	913,272	801,556
営業利益又は営業損失（△）	△17,585	137,454
営業外収益		
受取利息	11	22
受取賃貸料	6,034	4,866
還付加算金	3,171	—
受取配当金	—	622
雇用調整助成金	—	6,274
その他	1,863	702
営業外収益合計	11,081	12,488
営業外費用		
支払利息	2,497	3,867
賃貸費用	1,445	814
支払手数料	919	1,684
支払賃借料	—	26,901
その他	45	—
営業外費用合計	4,907	33,268
経常利益又は経常損失（△）	△11,411	116,674
特別利益		
固定資産売却益	3,139	27
補助金収入	23,560	—
保険解約返戻金	1,950	1,027
特別利益合計	28,650	1,055
特別損失		
固定資産売却損	4	—
減損損失	62,160	—
固定資産除却損	851	—
工場閉鎖損失	—	1,508
特別損失合計	63,017	1,508
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失（△）	△45,778	116,221
法人税、住民税及び事業税	27,558	47,250
法人税等調整額	△32,650	481
法人税等合計	△5,091	47,732
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△40,687	68,488

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2019年11月1日 至 2020年4月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2020年11月1日 至 2021年4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	△45,778	116,221
減価償却費	248,605	258,004
減損損失	62,160	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△547	△1,239
賞与引当金の増減額(△は減少)	607	4,316
ポイント引当金の増減額(△は減少)	16,257	△10,046
退職給付引当金の増減額(△は減少)	9,887	6,659
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	3,459	3,600
受取利息及び受取配当金	△11	△644
支払利息	2,497	3,867
有形固定資産売却損益(△は益)	△3,134	△27
補助金収入	△23,560	—
支払手数料	919	1,684
保険解約返戻金	△1,950	—
有形固定資産除却損	851	—
売上債権の増減額(△は増加)	306,135	△808
たな卸資産の増減額(△は増加)	△99,122	10,264
仕入債務の増減額(△は減少)	88,886	108,395
未収消費税等の増減額(△は増加)	197,099	—
前受金の増減額(△は減少)	△16,978	△24,412
未払金の増減額(△は減少)	△21,486	△5,561
未払消費税等の増減額(△は減少)	41,589	△71,070
その他	△94	△3,697
小計	766,293	395,506
利息及び配当金の受取額	11	644
利息の支払額	△2,417	△3,724
法人税等の支払額	△6,856	△4,120
法人税等の還付額	164,609	6,739
営業活動によるキャッシュ・フロー	921,639	395,046
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△694,621	△85,348
有形固定資産の売却による収入	14,942	27
無形固定資産の取得による支出	—	△18,670
事業譲受による支出	△120,000	—
投資有価証券の取得による支出	△49,979	—
敷金及び保証金の差入による支出	△1,000	△374
保険積立金の積立による支出	△19,105	△18,104
保険積立金の解約による収入	10,470	—
補助金の受取額	23,560	—
短期貸付金の増減額(△は増加)	△290	60
その他	△6,076	△14,268
投資活動によるキャッシュ・フロー	△842,099	△136,678
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	—	△750,000
長期借入れによる収入	—	100,000
長期借入金の返済による支出	△476,412	△544,416
自己株式の取得による支出	△92,173	△86,260
財務活動によるキャッシュ・フロー	△568,585	△1,280,676
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△489,045	△1,022,309
現金及び現金同等物の期首残高	1,089,910	2,066,802
現金及び現金同等物の四半期末残高	600,865	1,044,493

（4）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当社は、2020年9月14日開催の取締役会決議及び2021年4月14日開催の取締役会決議に基づき、自己株式170,000株の取得を行いました。また、2021年2月12日開催の取締役会において決議された内容に基づき、譲渡制限付株式報酬として30,000株の処分を行いました。この結果、当第2四半期累計期間において自己株式が70,944千円増加し、当第2四半期会計期間末において自己株式が195,197千円となっております。

（会計方針の変更）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

I 前第2四半期累計期間（自 2019年11月1日 至 2020年4月30日）

当社は、ネット印刷通信販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

1. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

当第2四半期累計期間において、閉鎖の意思決定をした、関西工場及び東京デジタルセンターについて、「固定資産の減損に関わる会計基準」に基づき、帳簿価格を回収可能価格まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は62,160千円であります。

II 当第2四半期累計期間（自 2020年11月1日 至 2021年4月30日）

当社は、ネット印刷通信販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

1. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

該当事項はありません。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。